

# 新橋演舞場

東京 東京メトロ日比谷線 東銀座駅 ほか

〒03 (3541) 2600  
中央区銀座6-18-2

1925(大正14)年、京都や大阪の花街に対抗し、「東をどり」の舞台として新橋の芸妓の教養の教授と技芸向上の場として開設された。1945年には大空襲で被災。その後修復、改修を重ね、1982年に全面改装(新築)、2005年にはエスカレーターの設置やお手洗いの増設など大規模な改装を行い、より観劇しやすい劇場となった。

■特色 旧演舞場はライト様式に倣って大正時代に創建されたモダンな劇場。舞台をつくる側には効果をあげやすく、観る側には観やすいといった、旧演舞場の優れた箇所は現在の演舞場にも色濃く取り入れられ、往時を忍ばせている。芸術至上主義劇場とは趣を異にした劇場のことで暖かみと楽しさがある。ほりこたつ式の枚数席や、階、3階のバルコニー席などは観る側と演じる側の距離をなくした一体感

をつくりあげている。「舞台に体に向けて思い思いの格好で観てくださる客席のホールと違い、演技に取り組みやすい」とは出演者の弁。客席扉や枚数席扉には日本古来の伝統的紋様が写されており、伝統劇場としての誇りを表現している。ここでは歌舞伎や新派、演劇のほか、コンサートも開催され、幅広い年代の多くの人が足を運んでいる。

- 客席数 1428席
- 主な付帯設備 廻り舞台、大迫り、中小およびすっぽん迫り、平行2分割迫り、オーケストラ・ボックス、調光コンピュータシステム、花道、他

ホール内の施設 **Facilities**  
オープン 1925年  
その他 宝園歌舞伎会



- ACCESS 東京メトロ日比谷線・都営地下鉄浅草線東銀座駅より徒歩約5分 / 東京メトロ日比谷線・丸ノ内線・銀座線東銀座駅6番出口より徒歩約15分 / 都営地下鉄大江戸線築地市場駅より徒歩約5分
- 駐車場 なし
- URL <http://www.shochiku.co.jp>
- 待ち合わせスポット 読売新聞社前……万年橋交差点からすぐ



◎舞台と客席の一体感を強める花道

